



感謝状

筑波宇宙センター開設50周年記念式典で感謝状拝受

6月17日、宇宙航空研究開発機構の筑波宇宙センター開設50周年記念式典において感謝状をいただきました。筑波宇宙センターは、宇宙飛行士養成、ロケット開発、スペースシャトルミッション、国際宇宙ステーションの「きぼう」日本実験棟の開発・運用など日本の宇宙開発の中核センターとしての役割を果たしてきました。

この感謝状は、筑波宇宙センターの運営と宇宙航空関連研究開発への支援により、科学技術の発展に貢献したとして授与されたものです。

明星電気は、これからも日本の宇宙航空開発に貢献していきます。

(担当:宇宙防衛事業部)



S704-FCPL
表示例:震度6強・長周期地震動階級4

長周期地震動階級予測対応QCASTシリーズ リリース

長周期地震動階級の予測演算が可能な新しいQCASTシリーズ(S740-PL受信ユニット、S704-FCPL受信装置)をリリースしました。

長周期地震動とは、大きな地震で生じる周期の長いゆっくりとした大きな揺れのことであり、これにより高層ビルが長時間大きく揺れ続け、家具や什器が転倒したり移動したりする危険があります。気象庁は、2月から緊急地震速報の発表基準に長周期地震動階級を追加しています。QCASTシリーズがこの長周期地震動階級予測演算に対応し、高層ビルなどの特有な揺れに対しても緊急地震速報受信のタイミングで予測、表示、音声放送や各種装置・設備の自動制御を行うことが可能となりました。

明星電気はパワーアップしたQCASTシリーズにより、巨大地震、長周期地震動の脅威からみなさまの安全安心を守ります。

(担当:気象防災事業部)



気象神社に設置された表示盤

日本唯一の気象神社に気象表示盤を設置

高円寺の気象神社に、当社初の取り組みとなるPOTEKAと連動した気象表示盤を設置しました。気象神社は、今年遷座75周年・再建立20周年と節目の年となります。気象表示盤はその記念事業として設置され、6月1日に斎行された気象祭でお披露目されました。

気象表示盤は、境内に設置してあるPOTEKAの観測データを利用して、最新の気象情報を参拝した皆さまをはじめ、住民の方々にお届けします。また、当日の気象状況に合わせた注意喚起のコメントや神社のイベントなどが、「今日のひとこと」として表示されます。

明星電気は、これからも地域社会に役立つ気象情報サービスを提供していきます。

(担当:気象防災事業部)

【文中:敬称略】

Sensing & Communication

私たちは、独自の Sensing & Communication 技術により、革新的な商品・サービスを創造し、安全・安心な社会の発展に貢献していきます。